

# 數 學

農学部 300 点

獸医学部 200 点

9 時 30 分 ~ 11 時 30 分 (120 分)

## 注 意 事 項

1. 解答開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 問題は、①から⑤までの計 5 問です。①から⑤までのすべてを解答しなさい。
3. 解答用紙は 5 枚です。解答は問題番号が印刷されている解答用紙に記入しなさい。
4. 解答開始の合図があった後に、必ず解答用紙のすべてに、本学の受験番号を記入しなさい。
5. 印刷不鮮明及びページの落丁・乱丁等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
6. 問題冊子の余白等は適宜利用してよい。
7. 試験終了後、問題冊子及び解答用紙の表紙は持ち帰りなさい。

1

次の問いに答えよ。

(1) 2次方程式  $x^2 - 7x + 9 = 0$  の2つの解を  $\alpha, \beta$  とするとき,

$\frac{2\beta}{\alpha} + \frac{2\alpha}{\beta} + \frac{1}{\alpha\beta}$  の値, および  $(\alpha^3 + 8)(\beta^3 + 8)$  の値を求めよ。

(2)  $\sum_{k=1}^n (3k^2 - 3k + 1)$  を求めよ。

(3)  $a = \log_2 3$  とするとき,  $4^a$  の値, および  $32^a$  の値を求めよ。さらに,

$\frac{3}{2} < a < \frac{8}{5}$  であることを示せ。

**2**

3点 A, B, C は点 O を中心とする半径  $\sqrt{6}$  の円の周上にあり、

$$17 \overrightarrow{OA} + 8 \overrightarrow{OB} + 15 \overrightarrow{OC} = \vec{0}$$

を満たしている。このとき、次の問いに答えよ。

(1) 内積  $\overrightarrow{OB} \cdot \overrightarrow{OC}$  を求めよ。

(2)  $\triangle OAB$ ,  $\triangle OBC$ ,  $\triangle OCA$  の面積をそれぞれ求めよ。

3

50本のくじがあり、そのうち当たりくじは15本、はずれくじは35本とする。この50本のくじのうち $m$ 本を箱Aに入れ、残りの $(50 - m)$ 本を箱Bに入れる。このとき箱Aに入っている当たりくじの本数を $n$ とする。

コインを1枚投げ、表が出たら箱Aからくじを1本引き、裏が出たら箱Bからくじを1本引くことにする。この試行により当たりくじを引く確率を $P(m, n)$ とするとき、次の問いに答えよ。ただし、コインを1枚投げたとき、表と裏はどちらも $\frac{1}{2}$ の確率で出るものとする。

- (1)  $0 \leq n \leq 15$ を満たす整数 $n$ のうち、 $P(20, n)$ の値を最大にする $n$ を求めよ。
- (2)  $15 \leq m \leq 35$ かつ $0 \leq n \leq 15$ を満たしながら整数 $m, n$ が動くとき、 $P(m, n)$ の最大値を求めよ。
- (3)  $1 \leq m < 15$ かつ $0 \leq n \leq m$ を満たしながら整数 $m, n$ が動くとき、 $P(m, n)$ の最大値を求めよ。

**4**

3点 $(0, 1)$ ,  $(3, -5)$ ,  $(-3, 25)$ を通り, 対称軸が $y$ 軸と平行である放物線を $C$ とする。放物線 $C$ に接し, かつ曲線 $y = x^3 - 3x$ にも接する直線を $\ell$ とするとき, 次の問いに答えよ。

(1) 放物線 $C$ の方程式を求めよ。

(2) 直線 $\ell$ の方程式を求めよ。

(3) 直線 $\ell$ と放物線 $y = -x^2 - x + 3$ で囲まれた図形の面積を求めよ。

5

ある作物の種を  $N$  日間続けて畑にまくとする。ただし、 $N$  は 2 以上の自然数とする。

$N$  日間毎日、まだ種がまかれていない畑の部分に種をまく。そして、その日に種をまいた部分には  $1 \text{ m}^2$  当たり  $10 \text{ L}$  の水をまき、その前日までに種をまいた部分には  $1 \text{ m}^2$  当たり  $5 \text{ L}$  の水をまく。

さらに、2日目から  $N$  日目については、その日にまく水の総体積がその前日でまいた水の総体積より  $3 \text{ L}$  少なくなるように、種をまく部分の面積を調整する。

以上の条件を満たすように 1 日目から  $N$  日目まで畑に種と水をまくことができたとし、 $1 \leq n \leq N$  の範囲の自然数  $n$  に対し、 $n$  日目に種をまいた部分の面積( $\text{m}^2$ )を  $a_n$  とするとき、次の問い合わせに答えよ。

- (1)  $1 \leq n \leq N$  の範囲の自然数  $n$  に対し、 $a_n$  を  $a_1$  と  $n$  を用いて表せ。
- (2)  $N = 5$  とし、1日目から5日目までの5日間で種をまいた部分の面積の合計が  $90 \text{ m}^2$  であったとする。このとき、5日目に種をまいた部分の面積( $\text{m}^2$ )、および5日目にまいた水の総体積(L)を求めよ。